

# ◎ 除草剤体系防除(初期剤・一発処理剤)の使用例

ピラクロン

アットウZ

※除草剤は気象・気温・雑草発生状況を勘案した上で、ご使用下さい。

代かき 移植日 代かき 5日後 10日後 20日後 30日後

この時期の初期剤は  
使用できません。

7日間

一発剤 (アットウZ)  
散布時期

一発処理の場合

※ノビエ、ホタルイの葉齢に注意し、除草剤の散布時期を決定。  
目安：ノビエ、ホタルイ2葉期以内(移植後日数10日頃が晩限)

初期剤  
(ピラクロン)  
散布時期

+

一発剤 (アットウZ)  
散布時期

体系処理の場合  
(初期+初中期一発)

※前年に雑草が多発した圃場や、オモダカ対策として有効

※移植後に初期剤を散布することで、一発処理剤の散布を遅くすることができ、  
発生期間の長いクログワイやオモダカ等の防除に有効となります。